

指導と評価の年間計画（ 体育 女子 ）

岐阜県立土岐紅陵高等学校

| | | | | | | | |
|-----|----|-------|---|-------|----------|--|--|
| 科目 | 体育 | 学年 | 2 | 指導クラス | 全クラス | | |
| 単位数 | 3 | 使用教科書 | | | 副教材・問題集等 | | |

1. 科目の目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。
- (2) 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- (3) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

2. 評価の観点の趣旨

| 知識・技能（技術） a | 思考・判断・表現 b | 主体的に学習に取り組む態度 c |
|--|--|---|
| 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けている。 スポーツの歴史、文化的特性や現代スポーツの特徴について理解している。 | 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 | 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなど、主体的に取り組もうとしている。 |

3. 指導及び評価計画

| 月 | 単元 | 指導項目 | 予定時間 | 主な学習活動（指導内容）と到達目標 | 評価の場面・方法 | 評価の観点 | | |
|-----|----------|-------------------------------|------|---|---|-------|---|---|
| | | | | | | a | b | c |
| 4月 | A 体づくり運動 | オリエンテーション | 1 | ・オリエンテーション 授業規律 集団行動 | アンケート実施 | | | |
| | | 体づくり運動 体ほぐしの運動 体力を高める運動 | 11 | ・仲間とともに様々な方法で身体を動かすことによって、心地よさや楽しさを共感できるようにする。 ・自己の健康や体力の実態と実生活に応じた運動を行い、体力の向上を図る。 | 行動観察 個人ノート | ○ | ○ | ○ |
| 5月 | C 陸上競技 | 陸上競技 短距離走 | 12 | ・自己の能力に応じて課題・目標を設定して練習することにより、短距離走の特性や魅力を味わえるようにする。 ・グループで協力して練習や記録会の企画、運営を行えるようになる。 | 行動観察 グループ記録用紙 記録会 | ○ | ○ | ○ |
| 6月 | E 球技 | 球技Ⅰ バレーボール | 18 | ・ゲーム中に果たすべき役割に応じて、味方や相手コートのねらった場所にボールをつないだり打ち返したりできるようにする。 ・ゲーム様相表を参考にして、個人やチームの課題を設定し、練習を工夫して行えるようにする。 ・簡易ゲームやリーグ戦の企画や運営、審判を行えるようにする。 | 行動観察 ゲーム分析 自己評価表 技能評価（テスト） グループ記録用紙 | ○ | ○ | ○ |
| 7月 | | | | | | ○ | ○ | ○ |
| 8月 | H 体育理論 | 体育理論 | 3 | 2単元 運動・スポーツの学び方（1～3） ・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツにおける技術と戦術 ・技能の上達過程と練習 | 行動観察 発言 テスト | ○ | ○ | ○ |
| 9月 | E 球技 | 球技Ⅱ テニス | 19 | ・ボールの返球に対応して安定した一連の動きでラケットを操作して、相手側コートのねらった場所に返球できるようにする。 ・技能チェック表を参考にして個人の課題を設定し、練習を工夫して行えるようにする。 ・簡易ゲームやリーグ戦の企画や運営、審判を行えるようにする。 | 行動観察 ゲーム分析 自己評価表 技能評価（テスト） | ○ | ○ | ○ |
| 10月 | | | | | | ○ | ○ | ○ |
| 11月 | E 球技 | 球技Ⅲ サッカー | 20 | ・安定したボール操作や空間を作り出すなどの連携した動きによって、攻防が展開できるようにする。 ・技能チェック表やゲーム様相表を参考にして、個人やチームの課題を設定し、練習を工夫して行えるようにする。 ・簡易ゲームやリーグ戦の企画や運営、審判を行えるようにする。 | 行動観察 ゲーム分析 自己評価表 技能評価（テスト） グループ記録用紙 | ○ | ○ | ○ |
| 12月 | | | | | | ○ | ○ | ○ |
| 1月 | H 体育理論 | 体育理論 | 3 | 2単元 運動・スポーツの学び方（4～6） ・効果的な動きのメカニズム ・体力トレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保 | 行動観察 発言 テスト | ○ | ○ | ○ |
| | E 球技 | 球技Ⅳ バドミントン | 18 | ・シャトルの返球に対応して安定した一連の動きでラケットを操作して、相手側コートのねらった場所に返球できるようにする。 ・技能チェック表やゲーム様相表を参考にして個人の課題を設定し、練習を工夫して行えるようにする。 ・簡易ゲームやリーグ戦の企画や運営、審判を行えるようにする。 | 行動観察 ゲーム分析 自己評価表 技能評価（テスト） | ○ | ○ | ○ |
| 2月 | | | | | | ○ | ○ | ○ |
| 3月 | | | | | | ○ | ○ | ○ |
| | | | 105 | | | | | |